

令和6年4月
施行を目指す

「松本市の豊かな環境を守り 適正な太陽光発電事業を推進する条例」骨子案

市長記者会見資料

5. 9. 20

環境・地域エネルギー課

太陽光発電



再生エネルギー促進



自然環境保全

2050年ゼロカーボン実現に向け、自然環境と生活環境を保全しながら適正な導入を促す

特徴

促進と規制のバランスを兼ね備えた「松本市独自のメリハリのある条例」

促進

▶ 条例制定の目的に、松本市ゼロカーボン実現条例第11条に基づくことを明記

第11条 市は、再生可能エネルギーの導入及び拡大に当たり、事業者が行う発電施設及び発電設備の導入が適正なものとなるよう、自然環境、生物多様性、街並み及び山岳の景観、森林及び農地が有する多面的機能等様々な地域特性を考慮し、必要な措置を講じるものとする。

▶ 設置事業者は近隣住民への事前説明は義務付ける一方、同意や協定締結は求めない

▶ 発電出力10kW未満・屋根や屋上に設置するものは条例の対象外

▶ 設置後は定期報告を義務付け、安定的な運営とトラブルが生ずるリスクを軽減

規制

▶ 太陽光発電設備の設置を認めない禁止区域を指定

▶ 発電設備の設置は、全件許可制

今後、環境審議会やパブリックコメントの結果を踏まえ、12月議会に提出を目指します

令和6年4月
施行を目指す

「松本市の豊かな環境を守り 適正な太陽光発電事業を推進する条例」骨子案

市長記者会見資料

5.9.20

環境・地域エネルギー課

県条例と同等または強い規制



設置者は、松本市条例に基づく手続きを実施

長野県条例 案

松本市条例 案

建築物に設置するものは
対象外

規制弱い

規制強い

	長野県条例 案	松本市条例 案
A	申請の対象外 10kW未満、建築物の屋根の上	建築物の屋根の上や壁面、標識・照明・河川監視設備等に 附属するもの、10kW未満
B	届出制 レベルA、C、E以外の区域	<p>県で届出制とするものは、 許可制と禁止区域に振り分け</p>
C	届出制 ※ 環境保全策の検討義務あり 水道水源保全地区、水資源保全地域、国立公園、国定公園、県立自然公園、自然環境保全地域、鳥獣保護区、希少野生動植物生息地保護区、郷土環境保全地域、国有林、保安林	
D	許可制 規定なし	A、F以外の区域
E	許可制 ※ 原則、設置できない区域 地域森林計画対象森林区域、土砂災害特別警戒区域、土砂三法区域	<p>野立て太陽光は 全件許可制</p>
F	設置できない区域 (=禁止区域) ※ 禁止区域内では10kW未満も設置できません。 規定なし	

建築物の屋根の上や壁面、標識・照明・河川監視設備等に
附属するもの、10kW未満

県で届出制とするものは、
許可制と禁止区域に振り分け

野立て太陽光は
全件許可制

地域森林計画対象森林区域、土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、土砂三法区域、水道水源保全地区、水資源保全地域、国立公園・国定公園(集団施設地区は除く。)、県立自然公園、自然環境保全地域、郷土環境保全地域、鳥獣保護区・特別保護地区、希少野生動植物生息地等保護区、保安林、河川区域、河川予定地、重要文化財等に係る区域、風致地区、農用地区域(営農型太陽光は除く。)、山地災害危険地区、土砂災害危険箇所

松本市として
守るべき区域を指定

令和6年4月
施行を目指す

「松本市の豊かな環境を守り 適正な太陽光発電事業を推進する条例」骨子案

市長記者会見資料

5. 9. 20

環境・地域エネルギー課

【県内他市町村との比較】

◎条例の流れ

同意・協定は求めず
設置の負担を軽減

定期報告で
適切な維持管理を

松本市

事前申請

住民説明

設置前

許可申請

標識の
掲示

設置事業

着手届・
完了検査

定期報告

発電～廃止

廃止届

自治体A

事前申請

住民説明

同意

協定

許可申請

標識の
掲示

着手届・
完了検査

廃止届

◎条例の範囲

松本市

10kW

対象外

許可制

禁止区域（設置できない区域）

申請の対象外

事業規模

禁止区域は
kW制限なく規制

自治体A

10kW

許可制

抑制区域（事業区域に含めないよう
求めることができる区域）

禁止区域

申請の対象外

努力義務化から
半年

自転車を安全に ピクトグラムもヘルメット着用

市長記者会見資料

5.9.20

自転車推進課

ヘルメットをかぶったピクトグラム ➡➡➡ 自転車通行帯に表示



ピクトグラム1号

ヘルメットは白色

R5:57か所に整備予定
(女鳥羽川、薄川堤防道路ほか)



ピクトグラム2号

ヘルメットは着色

R5:10か所に整備予定
(内環状北線、こまくさ道路)

道路の矢羽根マーク整備

◆計画 R4～R8 40kmを整備

◆R5末 16km完了

参加者募集中
9/29まで

ソルトレーク、カトマンズの同世代とつながろう 英語で話そう！姉妹都市とオンライン交流

市長記者会見資料
5 . 9 . 2 0
人 権 共 生 課

COME
JOIN US!

英語でコミュニケーションしたい・異文化に興味がある 中学生・高校生

▶定員:16名

(応募者多数の場合は抽選)

▶申込:市ホームページから

日 時	内 容	会 場
令和5 年11月26日(日)	事前学習① (英会話レッスン、自己紹介、松本市紹介について)	Mウイング (中央公民館)
令和5 年12月 3日(日)	オンライン交流① (自己紹介、各都市の紹介、フリートーク)	
令和5 年12月10日(日)	事前学習② (英会話レッスン、テーマの調べ学習)	
令和5 年12月17日(日)	事前学習③ (英会話レッスン、テーマの調べ学習)	
令和6 年 1月21日(日)	オンライン交流② (ディスカッション、フリートーク)	

松本市海外姉妹・友好都市 中学生オンライン国際交流

英語で話そう！
姉妹都市とオンライン交流

Kathmandu
世界遺産が数多く並び、
独特の宗教や文化のある
ネパール最大の都市カトマンズ

Salt Lake City
山々に囲まれ、景気のある街並み、
ロッキー山脈の西部の都市
ソルトレークシティ

姉妹都市
と
国際交流

Check out their YouTube!

事前学習
実施！

オンライン交流前に事前学習を行います。
松本市内の施設 Mウイングにて
外国人講師と英会話レッスンを行うので
安心してオンライン交流に備えられます。

事前学習会★
11/26(日) 9:30-11:00 / 12/10(日) 9:30-11:00 / 12/17(日) 9:30-11:00

オンライン交流会★
12/3(日) 10:00-11:00 / 13:00-14:00 / 1/21(日) 10:00-11:30 / 14:00-15:30

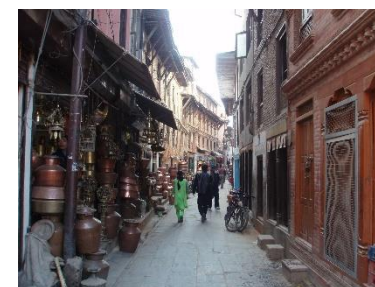
問い合わせ先 松本市 住民自治局 人権共生課
電話: 0263-34-3220 FAX: 0263-37-1153
Mail: kokusai@city.matsumoto.lg.jp
業務受託者 オフィスクローナルサポート株式会社
※当日は席数をとおたなスクリーンに映し出します。

1 アメリカ合衆国・ユタ州ソルトレーク市(姉妹提携65周年)

2 ネパール連邦民主共和国・カトマンズ市(姉妹提携34周年)



◆エリン・メンデンホール
ソルトレーク市長



◆バレンドラ・シャー
カトマンズ市長



◆来年は、ソルトレーク市、カトマンズ市の両市長が松本市を訪問予定です。

信州グリーンローズスタジアム四賀を、女子野球の聖地に

①高校女子野球 最高峰の戦い

- ▶全国7ブロックの代表チームと地元・松本国際高校が集結
- ▶3年生にとって高校最後の全国規模の大会となるチームも

②女子が快適にスポーツを楽しめる環境を

- ▶ロッカールーム内に女子選手用トイレを新設
- ▶女子野球タウンを象徴する選ばれる施設に



③女子野球の応援を通じた地域活性化

- ▶町会ごとに応援チームを決め、四賀地区を挙げて大会を盛り上げ
- ▶全国から集まる選手を、豚汁の振舞いなどでおもてなし





9月30日・10月1日 第1回「松本ローズカップ」開催

市長記者会見資料
5.9.20
スポーツ事業推進課

全国から8チームが出場 初代王座をかけ熱い戦いを繰り広げる。

女子野球の楽しさがあふれる2日間。小中学生の皆さん、会場で観戦しましょう。

神戸弘陵学園高校 (関西ブロック代表)



全国高校選抜大会 優勝
全国高校選手権大会 優勝

岐阜第一高校 (中部ブロック代表)



全国高校選手権大会 準優勝

クラーク記念国際高校 (東北ブロック代表)



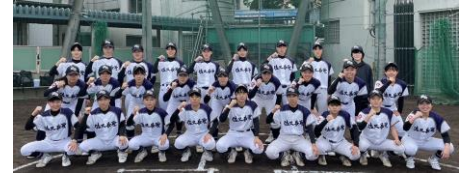
全国高校ユース大会 優勝

神村学園高校 (九州ブロック代表)



北海道選抜

佐久長聖高校 (関東ブロック代表)



中四国選抜

松本国際高校 (開催地代表)



秋の三の丸エリア 3つのプロジェクトがトライアル

① ピクニックイベント 女鳥羽川河川敷

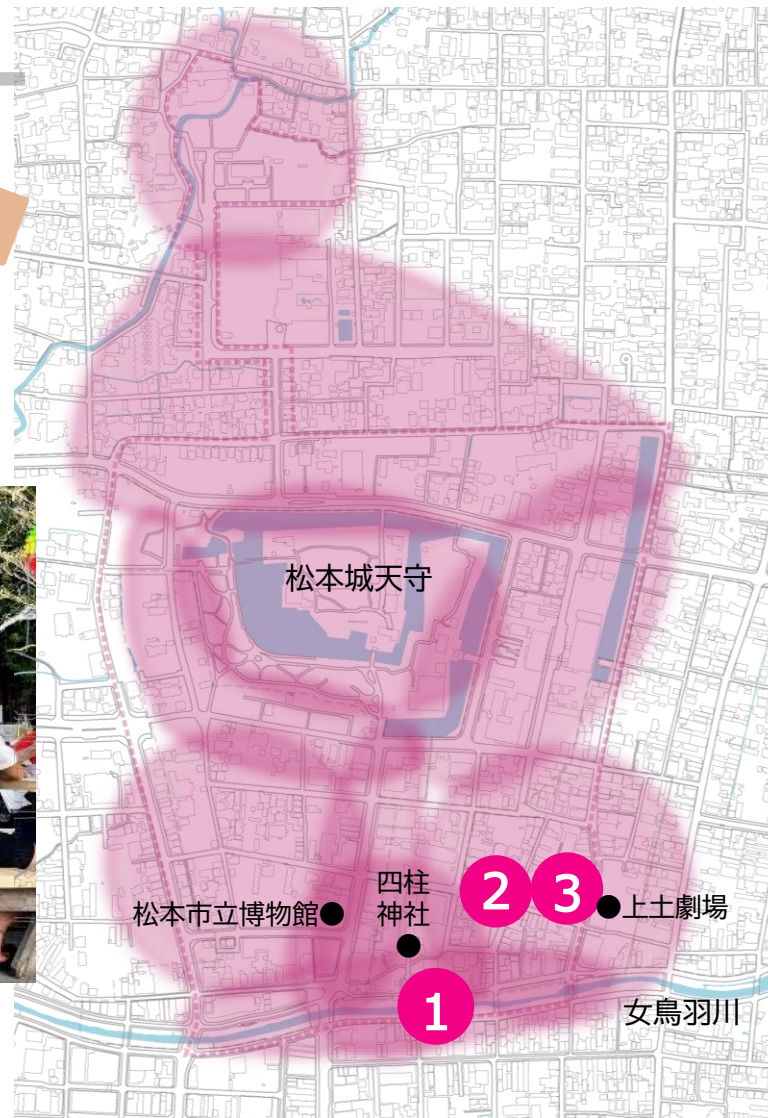
◆開催日:10月7日、8日

◆内容:地元住民、学生による草刈り
清掃後の河川敷でピクニック
日陰や渡渉ラインを設置予定

スピンオフ企画

10月5日

丸の内中学生による
「コーヒーテラス丸の内」
も開催



今年最後の

② みどり食堂

◆開催日:10月14日、15日

秋の夜長を楽しめるよう
滞在環境を向上予定



③ お城下町パフォーマンスティバ

◆開催日:9月30日~10月8日

上土シネマ、上土劇場中心